



今月の表紙は、公園特集の取材で
 横落区内の郷前公園に行った際、公
 園で遊んでいた女の子たちです。
 カメラを向けると「ねえねえお兄
 さん、これでもできるよ!」というん
 な遊具での遊び方を元気いっぱい
 教えてくれました。

今月の表紙

みんなの 広場

皆さんからのお便りをお待ちしています

〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場 情報G
 E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp ☎62-1111 (内線344)
 FAX63-5139



盆栽愛好会

盆栽愛好会は、現在会員13人、
 一時期に比べると、少人数になり
 ました。バブル期には100人以上
 の会員がいましたが、今は文化協
 会の行事に参加するのが精一杯の
 状況です。

花木・山野草などを育てている
 人はたくさんいらっしゃると思
 いますが、「松」を育てるとなると
 なかなか難しいと言われる人が多
 く、会員になっていただけないの
 かと思っております。盆栽の王様
 はやはり「松」なのかもしれませ

んが、最近は小品盆栽・山野草な
 ど取り組みやすく、若い人や女性
 にも人気があり、テレビ番組にも
 取り上げられ、親しみやすい趣味
 かと思います。

「บอนサイ」は今世界にも広まっ
 ています。この良き日本文化を後
 世に残さなければなりません。

皆さん、ぜひ盆栽愛好会への入
 会をお待ちしております。年会費
 は300円です。

問合せ 代表 ほんだ きょうへい 本多恭平
 ☎62-3573

サークル 紹介

この
 指
 と一
 まれ

125



「望」

山本 紬衣 さん

みんなの作品展!

今月の作品は、平成23年度幸田文化協会春の文
 化展（書道展）からのセレクトです。



「動」

八木 溪光 さん

皆さんの作品を募集します。応募方法は、
 はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイ
 トルと作者名(ペンネーム可)をご記入
 のうえ、広報こうた係までお送りください
 (デジカメ写真の場合はメールで!)

困りごとの方言

「どーならー」

6月は「特定健康診査・特定
 保健指導普及啓発強化月間」、
 住民健診も始まります。年に一
 度はメタボ・チェックを…
 「おれなん、まーかんで、腹も
 こんげん出てきちゃって、どー
 ならー」

「私なり、もつ手遅れだった。
 腹もすっかり出てきちゃって、
 困ったものだ」という意味です。
 この「どーならー」、直訳する
 と「どうなるろう」なのに、どう
 して「困ったものだ」になるの
 でしょうか。この「どーならー」、
 実は「どう」にかなるだろう。いや、
 ならない」という反語なのです。
 もう「どうにもならない」と困
 惑して、「一種の諦めの境地に達
 したときに発してしまう、それ
 が「どーならー」です。ですから、
 これに代わる言葉は、なかなか
 見つかりません。

自分の健康を把握し、正しい
 生活習慣を身につけることがメ
 タボ対策になります。特に気にな
 る40代・50代男性、諦めない
 で…。

(文) じつじつ



青春トークリレー
第219走者

うちだ ゆりえ
内田 友里恵 さん

荻区在住 24歳 保育士
身長 147cm

好きなタイプ 背が高い人
好きな芸能人 向井 理

私の夢は、保育士になる事でした。今ではその夢がかない、働き始めて4年が経ちました。毎日、子どもたちと楽しく過ごし、1日があっという間に過ぎていきます。そして無事に1年が終わるたびに保育士の素晴らしさを感じることが出来ます。

夢はかないましたが、それと同時に新しい目標ができました。「子どもたちにしてあげられることは何か。」という事です。日々一緒に過ごしながら見つけていきたいと思えます。

幸田町は空気もよく、とても住みやすい素敵な所です。これからも幸田町に住みながら楽しく過ごしていきたいです。



はろーキッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。
希望者は企画政策課まで。



環境だより vol.9

生ごみを出さない工夫をしましょう。

ごみ減量はまず「キッチン」から…。
燃やすごみの約半分が生ごみです！



燃やすごみへ出す場合は

「ぎゅっとひとしぼり」してから出しましょう。

ひとしぼりすることによって、生ごみ重量の1割～2割を減量することができます。



お庭や畑がある人は

コンポストなどを利用し、堆肥化しましょう。



お庭や畑が無くても…

電気式生ごみ処理機を利用しましょう。

コンポストおよび電気式生ごみ処理機には町の購入費補助制度があります。

購入前に環境課へお問い合わせください。



問合せ 環境課ごみ対策G (内線 273)

▼今年も6月5日(日)に消防団の競練会が防災広場で開催されます。

競練会とは消防団の日ごろの訓練の成果を披露する運動会のようなもので、順位がつけられるため、どの分団もほかの分団に負けまいと1カ月以上も前から必死に早朝訓練に励みます。

僕は昨年度3月31日をもって退団しましたが、現役のころは競練会に燃えるタイプの人間でした。優勝目指して訓練していましたが、毎年結果は2位ばかり。3年兵の時は練習中に太ももの肉離れを起こしてまい、大変悔しい思いもしました。

昨年の大会では部長となり、選手としてではなく、指導する立場となって、それはそれで今までの先輩がしてくれていたやさしい指導する人の大変さを知りました。

慣れない指導に文句1つ言わずについてきてくれた団員にはとても感謝しています。そしてなんと念願の優勝まで果たしてくれて、消防団員をしていてホントに良かったなあと思えました。優勝したあとのビールかけ、楽しかったね！

皆さんの消防団に対するのイメージがどんなものかはわかりませんが、やるときはやる！これが消防団。今年はもちろん取材に行きますが、皆さんもお気軽に今年の競練会を見に来てください。かっこいいですよホント。(T)

